

山形県と民間企業との連携に係る主な取組み（令和6年度）

第4次山形県総合発展計画 後期実施計画 政策の柱

①次代を担い地域を支える人材の育成・確保 ②競争力のある力強い農林水産業の振興・活性化 ③高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化 ④県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり ⑤未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用

<県政情報の発信> ①～⑤

保険会社の営業職員や店舗へのチラシ設置を通して県政情報を発信



<国際交流の拡大> ①④

国内外の若者・経営者等が県内各地でグローバルな共通課題や地域資源の活用について議論・交流する「YAMAGATA Youth Summit」を開催
開催に向けた企画検討や広報、運営支援等について連携



<カーボンニュートラルに向けた普及啓発> ⑤

カーボンニュートラルやまがたのロゴマークを配した買い物かごの販売
県内のイオン、ヨークベニマル、郵便局でのカーボンニュートラルポスターの掲示



<県産農産物を活用した新商品の開発> ②

山形県産農産物を活用した新商品を8品を販売する「山形フェア」の東北エリアでの開催
山形県産米「雪若丸」を使用した「日本おこめぐり」の全国での開催



<障がい者就労施設 製品の展示・販売> ④

店舗駐車場において、障がい者就労施設の手作り製品等の商品の展示や販売会を実施



<中小企業支援> ③④

東京海上日動
中小企業・小規模事業者向けの「BCPセミナー」を実施



<県産品の販売促進> ②③

山形銀行、明治安田生命主催による、明治安田ヴィレッジ丸の内での山形物産展の開催



<健康意識の啓発> ④

県民の自発的な健康づくりを促すため、イオンモール天童で「やまがた健康フェア2024」を開催



<道路の異常発見時の 情報提供> ③④

日本郵便の社員が業務時に県管理道路の損傷等を発見した場合、県への情報提供を実施



<空き家の抑制対策> ④

高齢者世帯を対象に「終活セミナー」を開催
空き家の適正な管理方法や空き家になった場合のリスク等の周知や意識啓発を実施



<放課後子ども総合プランの支援> ④

子どもの放課後の活動に携わる方を対象にした研修会の実施と飯豊町の放課後子ども教室で理科教室を開催



<やまがたの誇れる景観の魅力発信> ③

景観ビューポイントの写真を題材にしたオリジナルフレーム切手を全国「景観の日」に併せて発行



<地域安全活動の協力> ④

県内のコンビニエンスストア全店舗に担当警察官を指定し、担当警察官が店舗に立ち寄り特殊詐欺等の防止の防犯情報の提供、特殊被害防止の阻止強盗等の各種訓練を実施



<交通事故防止等広報啓発活動・ こどもの見守り活動> ④

県内全店舗で、全席シートベルト着用、自転車ヘルメット着用を山形弁で訴える店内BGMを放送
県内全店舗に「こども110番連絡所」を設置し子どもの見守り活動を強化

